

中学校第3学年

国語

注意

- 1 先生の合図があるまで、冊子を開かないでください。
- 2 調査問題は、1ページから21ページまであります。問題用紙の空いている場所は、下書きや計算などに使用してもかまいません。
- 3 解答は、全て「国語」の解答用紙に記入してください。
- 4 解答は、HB以上の濃さの黒鉛筆（シャープペンシルも可、ボールペンは不可）を使い、濃く、はっきりと書いてください。
- 5 解答を選択肢から選ぶ問題は、解答用紙のマーク欄を黒く塗りつぶしてください。
- 6 解答を記述する問題は、指示された解答欄に記入してください。解答欄からはみ出さないように書いてください。
- 7 解答用紙の解答欄は、裏にもあります。
- 8 調査時間は、50分間です。
- 9 問題用紙の最後に、この調査問題について質問があります。解答時間終了後、先生の指示で回答してください。

調査問題は、次のページから始まります。

- 1** 第一中学校では、毎年、美術の時間につくった作品を展示する美術展を行っています。今年は、昨年の美術展に来場した小学生の感想をもとに、内容を工夫して開催します。実行委員の中井さんは、地域の小学校6年生に向けて、来場を促すためのちらしを作成することになりました。次は、中井さんが参考にした【第一中学校のウェブページ上のお知らせ】と、文書作成ソフトを用いて作成している【ちらし】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【第一中学校のウェブページ上のお知らせ】

第一				
第一中学校				
ホーム	学校紹介	行事予定	学校生活	保護者の方へ
行事のご案内				
更新日 令和7年10月3日				
美術展の開催のお知らせ				
<p>秋の恒例となった「第一中学校 美術展」を開催いたします。各学年の生徒たちは、美術展に向けて作品づくりに励んでおります。ご多忙とは存じますが、生徒たちの力作をご覧いただければ幸いです。ご来校をお待ちしております。</p>				
<p>◆開催日時 令和7年11月15日（土） 10時～16時</p>				
<p>◆開催場所 第一中学校 体育館</p>				

【ちらし】

第一中学校 美術展



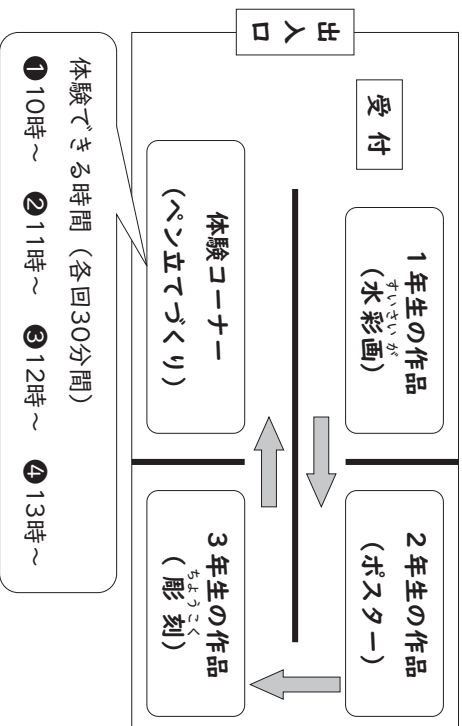
毎年、秋に行っている第一中学校の美術展のお知らせです。
私たちが美術の時間につくった作品を展示します。どれもかいいしんの出来です。

今年は、中学生による作品の説明や小学生向けの体験コーナーもあります。
体験コーナーでは、中学生と一緒に、好きな色のタイルを貼って自分だけのペン立てをつくることができます。

日時 令和7年11月15日（土） 10時～16時

場所 第一中学校 体育館

会場図



一 中井さんは、【ちらし】の——線部「かいいしん」を漢字に変換しようとしています。漢字に変換したものとして最も適切なものを、次の1から3までのの中から1つ選びなさい。

- 1 会心
- 2 改心
- 3 改新

二 中井さんは、【ちらし】に、【第一中学校のウェブページ上のお知らせ】には示されていない「会場図」を加えました。どのような目的で加えたと考えられますか。次の1から4までのうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 小学校6年生に向けたちらしであることを示すため。
- 2 ウェブページの情報と比較しやすくするため。
- 3 会場となる体育館まで迷わずに来ってもらうため。
- 4 展示する作品と体験コーナーの内容や配置を伝えるため。

【ちらし】(更新版①)

第一中学校 美術展



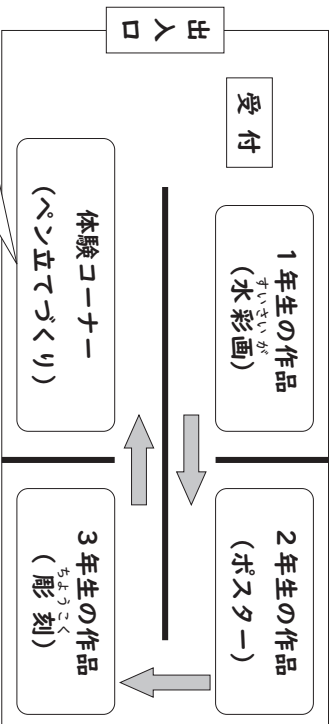
毎年、秋に行っている第一中学校の美術展のお知らせです。
私たちが美術の時間につくった作品を展示します。どれもいいしんの出来です。

今年は、中学生による作品の説明や小学生向けの体験コーナーもあります。
~~体験コーナーでは、中学生と一緒に、好きな色のタイトルを貼って自分だけのペン立てをつくることができます。~~

日 時 令和7年11月15日(土) 10時～16時

場 所 第一中学校 体育館

会場図



体験できる時間(各回30分間)

① 10時～ ② 11時～ ③ 12時～ ④ 13時～

中学生と一緒に、好きな色のタイトルを貼って自分だけのペン立てをつくることができます。

三 中井さんは、【ちらし】(更新版①)のように、——線の部

分を削除して の中に書き加えました。その意図を説明したものとして最も適切なものを、次の1から4までの中から1つ選びなさい。

- 1 具体例を示したあとに要点を示すことで、中心となる情報に対する読み手の理解を深めようとした。
- 2 伝えるべき事柄に見出しを付けることで、読み手に速やかに情報を伝えようとした。
- 3 情報を示す位置を整理することで、関連する情報を読み手がまとめて得られるようにした。
- 4 時間の流れに沿って情報を示すことで、読み手が必要とする情報を見付けやすくした。

□1の調査問題は、次のページに続きます。

【ちらし】(更新版②)

第一中学校 美術展



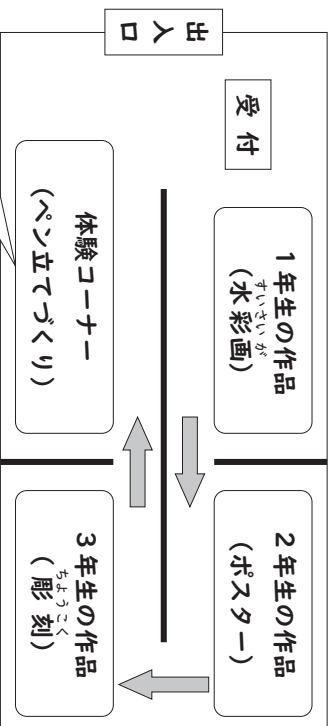
毎年、秋に行っている第一中学校の美術展のお知らせです。
私たちが美術の時間につくった作品を展示します。どれもかわいいの出
来です。

今年は、中学生による作品の説明や小学生向けの体験コーナーもあります。

日 時 令和7年11月15日(土) 10時～16時

場 所 第一中学校 体育館

会場図



体験できる時間(各回30分間)

① 10時～ ② 11時～ ③ 12時～ ④ 13時～
中学生と一緒に、好きな色のタイルを貼って自分だけのペン立てを
つくることができます。

第一小学校6年生のみなさんへ

四 今年の美術展では、昨年の美術展に来場した小学生の感

想をもとに内容を工夫しています。中井さんは、そのこと
を【ちらし】(更新版②)の□□の部分に書き加える
ことにしました。あなたならどのように書きますか。次の
条件1と条件2にしたがって書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、線で消したり
行間に書き加えたりしてもかまいません。

条件1 今年の美術展の【工夫】のA、Bから1つ選び(ど
ちらを選んでもかまいません。)、それと結び付く小
学生の【感想の一部】をAからウまでの中から1つ
選び、それぞれ塗りつぶすこと。

条件2 条件1で選んだ、今年の美術展の【工夫】と小学
生の【感想の一部】との関係が分かるように、接続
する語句や指示する語句を使って書くこと。

※ 次のページの枠は、下書きに使ってもかまいません。
解答は必ず解答用紙に書きなさい。

2

村田さんは、国語の時間に、学校の活動を地域に広げるアイデアについてスピーチをする学習に取り組んでいます。村田さんは、青木さんとあなたにスピーチのリハーサルを見てもらい、助言を求めています。次の【村田さんのスピーチ】と、〈スライド①〉から〈スライド⑤〉までを読んで、あとの問いに答えなさい。

【村田さんのスピーチ】

私は、「ワリープロジェクト」をもとにしたアイデアを考えました。

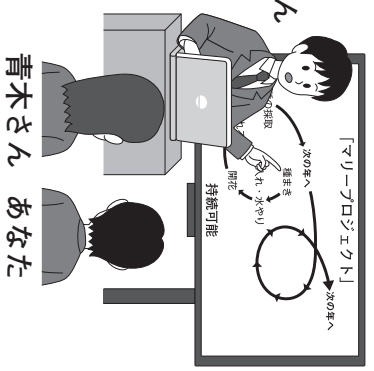
「ワリープロジェクト」は、皆さんも知っているとおり、環境委員会が参加者を募って行っている、ワリーゴール드를育てる活動です。参加したことがない人も、登下校のとき、きれいに咲いたワリーゴールドの花に、心が和んだこともあるのではないのでしょうか。ワリーゴールドは、苗から育てることが多いのですが、この活動では、採取した種たねから育てています。

ここで、〈スライド①〉を提示

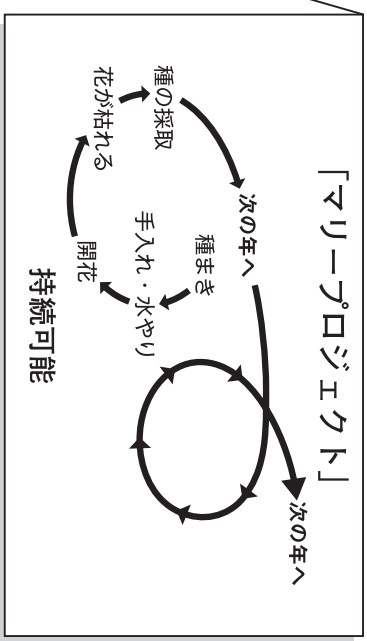
⑦ スライドに示したように、次の年、また次の年へとつながる、持続的な活動であることが、この活動の大きな特徴です。咲いた花を楽しむだけでなく、手入れをしながら成長を見守ることに魅力を感じ、私は、1年生のときからこの活動に参加しています。

ここで、〈スライド②〉を提示

これは、実際に採取したワリーゴールドの種です。次のシーズンに学校で育てる分を確保したあと、家でも育てたい参加者は種をもらって帰ります。私も、種をもらって、家族と一緒に育てています。ただ、



〈スライド①〉



〈スライド②〉



みんなが持ち帰ったとしても、採取した種は残ってしまいます。……あ、1年間で採取した種のうち、半分以上は残ってしまうのですよ。そこで、考えたのが、今行っている活動を発展させた「つなごうラリープロジェクト」です。

ここで、〈スライド③〉を提示

このプロジェクトの長所は、まず、残ってしまう種を活用できることです。そして、地域の方にも、花を育てる楽しみを味わってもらえます。しかも、ラリーゴールの種は毎年採取できるので、このプロジェクトも持続可能です。

ここで、〈スライド④〉を提示

このプロジェクトの内容は、残った種を地域の希望する方にも配るというものです。例えば、地域の方が来校する学校行事や、私たちが参加する地域の行事などで配りたいと思います。育ててくださる地域の方のために、残った種から発芽しやすいものを選び、育て方のポイントを書いたカードと一緒に渡します。

ここで、〈スライド⑤〉を提示

今行っている活動を工夫することで、私たちのラリーゴールと、花を育てる楽しみが地域にも広がります。学校と地域が、ラリーゴールでつながったら、すてきだと思いますか。これで、私の発表を終わります。

〈スライド③〉

「つなごうラリープロジェクト」の長所

- 残った種を活用できる
- 地域の方にも楽しんでもらえる

こちらも持続可能

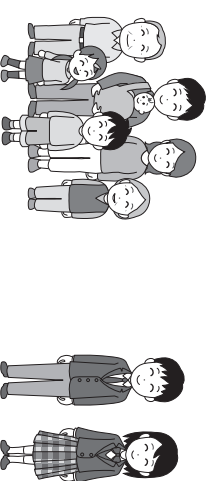
〈スライド④〉

「つなごうラリープロジェクト」の内容

- 残った種を地域の希望者に配布
- ・学校行事や地域の行事で
- ・育て方のポイントを書いたカードを添えて

〈スライド⑤〉

「つなごうラリープロジェクト」



一 村田さんは、【村田さんのスピーチ】の——線部㉞「スライドに示したように、次の年、また次の年へとつながる、持続的な活動であることが、この活動の大きな特徴です。」のように、スライドを使って話しています。このときの村田さんの話し方を説明したものととして最も適切なものを、次の1から4までの中から1つ選びなさい。

- 1 聞き手の印象に残るように、スライドで意見だけを要約して示しながら、意見とそれを支える根拠を話している。
- 2 聞き手によって経験が違うことを考慮して、スライドで補足の情報を示しながら、話の要点を絞って話している。
- 3 聞き手が興味をもつように、スライドで異なる視点からの情報を示しながら、自分の主張を繰り返し話している。
- 4 聞き手からの質問を想定して、スライドで質問に対する回答を示しながら、自分の立場と考えを話している。

二 【村田さんのスピーチ】の——線部㉟「……あ、1年間で採取した種のうち、半分以上は残ってしまうのですよ。」は、村田さんがその場で考えて発した言葉です。村田さんがこのように発言した理由を説明したものととして最も適切なものを、次の1から4までの中から1つ選びなさい。

- 1 聞き手の反応から、種をもらう参加者が何人くらいいるのか、疑問を感じていると判断したから。
- 2 聞き手の反応から、採取した種が残ってしまう理由を理解することができていると判断したから。
- 3 聞き手の反応から、種をもらう参加者の目的を理解することができていると判断したから。
- 4 聞き手の反応から、採取した種がどのくらい残るのか、疑問を感じていると判断したから。

三 リハーサルのと、青木さんは、『つなごうラリープロジェクトの長所』の話と『つなごうラリープロジェクトの内容』の順序を入れ替えた方がよいと思ひます。」という助言をしました。その意図を説明したものとて最も適切なものを、次の1から4までの中から1つ選びなさい。

- 1 村田さんが考えたプロジェクトの長所は、プロジェクトの内容を把握してから聞いた方がよく理解できると考えられるから。
- 2 村田さんが考えたプロジェクトの内容は、残った種の写真を見ながら聞いた方がよく理解できると考えられるから。
- 3 村田さんが考えたプロジェクトの長所は、異なる立場からの意見と関連付けて話した方が伝わりやすいと考えられるから。
- 4 村田さんが考えたプロジェクトの内容は、もともなつた活動の長所の直後に話した方が伝わりやすいと考えられるから。

四 村田さんは、【村田さんのスピーチ】の [] の内容をより分かりやすく伝えるために、〈スライド⑤〉を工夫したいと考え、あなたに助言を求めています。あなたなら、どのような助言をしますか。あとの【工夫の仕方】のAからCまでの中から1つ選び（どの【工夫の仕方】を選んでもかまいません。）、条件1と条件2にしたがって、村田さんへの助言を書きなさい。
なお、読み返して文章を直したときは、線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

【村田さんのスピーチ】の []

今行っている活動を工夫することで、私たちのワリールドと、花を育てる楽しみが地域にも広がります。学校と地域が、ワリールドでつながったら、すてきだと思いますか。

〈スライド⑤〉



3

次の文章は、島崎藤村しまざきとうぞんが書いた「二人の兄弟」という物語です。この物語は、「一 榎木の実えのき」、「二 釣の話つり」で構成されています。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

(島崎藤村「二人の兄弟」による。)

(島崎藤村「三人の兄弟」による。)

(島崎藤村「二人の兄弟」による。)

（島崎藤村「二人の兄弟」による。）

（島崎藤村「二人の兄弟」による。）

（注1） 榎木Ⅱアサ科の落葉樹。高い木に育つ。

（注2） 奉公Ⅱよその家に雇われて住み込みで働くこと。

（注3） 檀鳥Ⅱカラス科の鳥である「カケス」の別称。

（注4） 斑Ⅱまだら。ぶち。

（注5） お蚕さまⅡカイコガ科のガの幼虫の丁寧な言い方。まゆから絹糸をとる。

（注6） 鰯Ⅱカジカ科の魚。

一 「一 榎木の実」の~~~~線部が、物語の始めに示されていることによる効果を説明したものとして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 語り手が読者に、榎木の実に関する経験を問うことによって、二人の兄弟の相互関係に関心をもたせる効果。
- 2 語り手が読者に、榎木の実に関する経験を問うことによって、榎木の実にまつわる物語に関心をもたせる効果。
- 3 語り手が読者に、兄弟や家族との関係を問うことによって、二人の兄弟の相互関係に関心をもたせる効果。
- 4 語り手が読者に、兄弟や家族との関係を問うことによって、榎木の実にまつわる物語に関心をもたせる効果。

二 — 線部①「二人の兄弟」は、この物語の中でどのような性格の人物として描かれていますか。「一 榎木の実」と「二 釣の話」を通して分かる性格を、それぞれ書きなさい。

三 — 線部②「しきりと」の意味として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 寂しげに
- 2 改めて
- 3 何度も
- 4 注意深く

四 [] で囲まれた部分には、兄弟が目的を達成できなかった場面のとに続く話が書かれています。あとに続く話は、「一 榎木の実」にはありますが、「二 釣の話」にはありません。このような展開になっていることは、「二人の兄弟」という物語においてどのような効果があると考えますか。あなたの考えとその理由を具体的に書きなさい。理由を書く際には、物語の内容を取り上げて書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

※ 左の枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

三上さんは、職場体験活動でお世話になった生花店の店長の大野さんに、お礼の手紙を書いています。次は、三上さんが推敲すいこうしている途中の【手紙の下書きの一部】です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

【手紙の下書きの一部】

先日

ご協力くださり、

さて、昨申は、私たちの職場体験活動に協力してくれてありがとうございました。大野さんをはじめ、お店の皆さんに親切に指導してもらい、多くの学びを得ることができました。

この体験活動をするまで、私は、生花店で働くことについて、華やかなイメージしかもっていなかったのですが、皆さんに教わりながら、一つ一つ仕入れた商品を下処理したり、葉や花びらが落ちていないように気を付けたり、花を長持ちさせる方法や花言葉を勉強したりすることを通して、華やかさの裏には、それを支える作業や専門的な知識があることを知りました。

一 三上さんは、【手紙の下書きの一部】に、一箇所、漢字の誤りがあることに気付きました。三上さんの修正の仕方を参考にして、誤って書かれている漢字を線で消し、消した漢字の右横に、正しい漢字を書きなさい。

※ 次のページの【手紙の下書きの一部】の枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

二 三上さんは、さらに推敲を重ねようとしています。あなたなら、【手紙の下書きの一部】の、どの部分をどのように修正しますか。三上さんの修正の仕方を参考にして、次の条件1から条件3にしたがって書きなさい。

条件1 修正した方がよい部分は複数ありますが、言葉の使い方や叙述の仕方などについて、あなたが特に修正した方がよいと考える部分を一つ選ぶこと。なお、【手紙の下書きの一部】の内容は、変わらないようにすること。

条件2 修正する際は、削除したり書き直したりしたい部分を線で消し、書き直す場合は、消した言葉の右横に、どのように直すのかを書くこと。

条件3 修正した方がよいと考えた理由を具体的に書くこと。なお、読み返して文章を直したいときは、線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

※ 次のページの【手紙の下書きの一部】と【理由】の枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

【手紙の下書きの一部】

先日

ご協力くださり、

さて、昨日は、私たちの職場体験活動に協力してくれてありがとうございます。大野さんをはじめ、お店の皆さんに親切に指導してもらい、多くの学びを得ることができました。

この体験活動をするまで、私は、生花店で働くことについて、華やかなイメージしかもっていなかったのですが、皆さんに教わりながら、一つ一つ仕入れた商品を下処理したり、葉や花びらが落ちていないように気を付けたり、花を長持ちさせる方法や花言葉を勉強したりすることを通して、華やかさの裏には、それを支える作業や専門的な知識があることを知りました。

【理由】

これで、国語の調査問題は終わりです。
最後に質問があります。解答時間終了後、
先生の指示で回答してください。

【質問】

※解答時間終了後、先生の指示で回答してください。

それぞれの質問について、当てはまるものやあなたの考えに最も近いものを1つ選んで、解答用紙の の中のマーク欄（番号）を黒く塗りつぶしてください。

(1) 今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか。

- 1 全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した
- 2 書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中であきらめたりしたものがあつた
- 3 書く問題は全く解答しなかった

(2) 解答時間は十分でしたか。(50分)

- 1 時間が余つた
- 2 ちょうどよかった
- 3 やや足りなかつた
- 4 全く足りなかつた